

毎年、総会後、同窓会支部の役員は次回に備えて定期的に会合を持ち、総会に一人でも多く参加して頂くにはどうしたらよいかと知恵を絞っています。本年は少し趣向を変えて、ヴァイオリンと、エレピアンを行います。(詳細は「総会案内欄」をご覧下さい。)きっと皆様にお楽しみ頂けると自信を持つてお勧め致します。

毎年、講演者の選定に当たっては、皆様に楽しんで頂けて、お役に立つものと、考えております。

他の同好会結成についても考えておられますので、皆様のご意見をお寄せ下さい。

同窓会の運営に当たつては、皆様の意見を充分に生かして参りたいと思いますので、建設的な意見をどしどし事務局までお寄せ下さい。

今後も会員各位の絶大なる協力を願いします。

暫く帰郷の機会が無かつた皆様方は、最近大阪と下関間は新幹線の増發と所要時間の短縮により非常に便利になつておりますので、総会に限らず、閖門海峡を中心として下関駅と唐戸門及び門司港のレトロ等の劇的な変化を見る為にも是非観光に来られては如何でしょうか。

終りに当り、旭陵同窓会関西支部の益々のご繁栄を祈念しております。

来年度から高校普通科の通学区域が  
県下七区域にまとめられ、本校の通学区域が  
区域は下関市。豊浦郡全域となります  
また、学校も完全週五日制となること  
等の状況とともに、下関市内でも、高  
校改革の一環として全国でも稀な県立  
中等学校の設立、総合学科や単位制高  
校への改編等が進みつつあります。本  
校も、なお一層の努力が必要かと心を  
引き締めております。

## 旭陵同窓会関西支部総会を迎えて



旭陵同窓会関西支部長  
甲斐敏晴

しかし、予算上の制約があり、苦労しております。

旭陽同窓会関西支部の皆さん、益々  
ご健勝にご活躍のことと存じます。

本年度の総会は九月一〇日(日)例年  
通り、三井アーバンホテルにて開催し  
ます。皆様のご参加をお願い申し上げ  
ます。

同窓会の活動は、年一回行われる総会の成否に関わります。

総会の盛況を毎年願い、関西地区の同窓生約七五〇名に案内をしています

しかし残念ながら、毎年一〇〇名前後の出席者にすぎません。

さらに、残念なのは、出欠について無回答の方が、若いを中心約二五〇名いることです。本年は全員出欠の回答をお願い致します。

会の財政健全化の為にも新聞発行を  
広告代で賄いたいと思つております。  
ぜひ、広告の掲載にご協力くださる様  
お願い致します。

昨年度は同窓会の親睦を図る一つの  
方法として、ゴルフ同好会を結成しま  
した。下関弁が飛び交い、本当に和気  
露々とプレイを楽しんでおります。

ゴルフ同好会の、コンペの模様等につ

品には色々な品物があり、抽選で一気に会場の雰囲気が盛り上がります。会を楽しくする為にも必要と考えています。どうか皆様方、当日の福引品物を持参して頂くようお願い致します。

昨年は、関西の大学に在学中の若者が数名参加しました。今年も引き続き若い方々の参加を希望しております。

新聞の発行は会員相互の趣味・話題等の情報を提供するものであります。

又、故郷下関の記事もできる限り掲載していきます。

旭陵閣西

発行人  
旭陵同窓会関西支部長  
甲斐敏晴  
高槻市真上町3丁目13の1  
医療法人祐生会  
みどりヶ丘病院内  
印刷所 懇栄進社印刷所  
TEL 06-6632-7101



旭陵同窓会会长  
小田 保



下関西高校校長  
川本紘三

關高 平成13年度 旭陵同窓会関西支部総会案内

- 日 時：平成13年9月9日(日)10:30～15:00
  - 場 所：三井アーバンホテル  
(大阪市北区豊崎3-18-8 TEL. 06-6374-1111)
  - 来 賓：小田同窓会長、本部役員、川本校長 他
  - 会 費：1万円
  - 式次第：10:30～11:00 総会

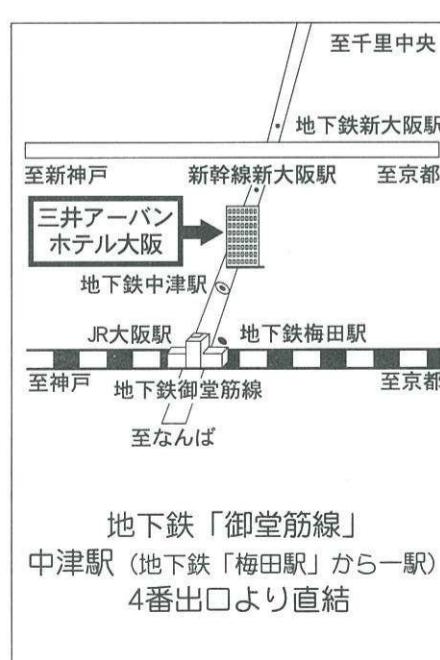
金闕環臣

ヴィオラリン演奏 & 話 (トーケ)

少少少少少

エレピアン(電子デジタル・ピアノ)伴奏

【曲目】 G線上のアリア ツイゴイネルワイゼン、  
日本歌謡曲 等 西高校歌 or 応援歌(2曲)を  
編曲し演奏



氏は旭陵三〇期の金関(松沢)文子さんの御長男で、一九六二年天理市で生まれ高校卒業後、ジュリアート音楽院に留学その後同音楽院でジョゼフ・フックス氏の助手、NY州のホフ・ベテルソン音楽院講師を歴任。帰国後は日本各地、上海NYで演奏活動をしながら、弦楽合奏団「ラ・ストラーダ」を結成し若手演奏家を育てておられます。

12:30~15:00 猥親会 福引あり! (金闇氏演奏のCDも有)

※同窓生をお誘い合わせの上是非ご出席下さい。

なお、同封葉書にて出欠の連絡を**8月20日**までにお願いします。

(欠席の場合も名簿整理上必ず返信をお願いします。無回答はやめましょう。)



## 「若山照彦先生の涙」



益村 裕三  
(37期)



若山先生

西高を卒業して四十年近くなり、西高時代の思い出は少なくなつてきました。

しかし、私達三年六組担任の若山照彦先生のことは忘れる事ができません。三年六組はどちらかといえば落ちこぼれのクラスであったと思います。ほとんどの生徒が私学をしており、授業によつては居眠りをする者、自習をする者、様々でした。

先生はこの様な生徒の進学相談・就職問題等を親身に指導して下さいました。大変な一年間であつたと思います。

若山先生は広島大学国文科出身、西高三年目で初担任であり、三十歳位でした。

当時、かの有名な「鬼瓦」こと田中先生がおられ、関中及び、広島文理大学(広島大学の前身)の出身。源氏物語をこよなく愛し、教え方は天下一品でした。

しかし、若山先生とは物語等の解釈の相違などでかなり確執があり、若い若山先生は色々と苦労させていたようでした。

若山先生は空手同好会の顧問でした。それぞれの生徒の進学・就職が決まつたある日、結婚三年目の若山先生宅を仲間十五・六名で訪れました。幡生の狭い借家の玄関・台所・居間で、ワイワイ、ガヤガヤ。奥様は生まれたばかりの赤ちゃんを抱いたまま、「おつかみ」を皆に配つて下さつた。

突然、先生が「進学就職率は学年で一番の組や。皆有難う!」と言われ、ビールと酒で乾杯。皆笑いそして泣いた。先生も笑つていた。しかし、よく見ると先生の眼鏡の奥の細い目に光るもののが…

若山先生一年間本当に有難うございました。何時までもお元気で…。(七福食品)



山下征紀  
(36期)

## 「この頑想うこと…」

西高に四年いて、出身の柳井高に移り定年まで勤めました。

現在七十歳。孫六名元氣でいます。西高時代は、本当に思い出です。

西高に四年いて、出身の柳井高に移り定年まで勤めました。

西高時代は、本当に思い出です。

## 「急ぐな!」

村上充昭  
(三九期)

業界には、それ独創的しきたりや用語、言葉に三つの意味がある。その一つは「ある場所に座を占めて動こうとしない。」これは多く見られる。

宴会で退席をせまられても最後まで頑張るとか、老齢になつても引退せずに、生じ現役と「老害」になつてゐる政財界の人をみかける。第二は「他の意見を押しのけて、強く自分の意見を押し通す。」日本人はよく「俺の意見とお前の意見どちらが正しいか白黒をつけよう」と言ふ。メリハリを付ける訳で引き分けがなく、灰色がないのである。ガンバリ過ぎるので、お互いのユニークさが融合する発想に至らない。第三の意味は「苦しさに負けずに努力する。」この頑張りについては、良いのではないかの声があるが、小生はやはり良くないと思うのである。

リニアの線上で将来が予測できた時代(例えば高度成長期)には、インプットや経験ベースのプロセス強化で、期待するアウトプットが出たのである。ガンバリズムは成果に成りやすかつた訳である。

日本の季節は、春夏秋冬のサイクルが循環しているので、次の季節を予測して、努力(ガンバリズム)で成果を上げ得たという考え方も風土・文化論的に成立つ訳である。

このように考えてくると、おわりのよう。頑張る(眼張る)ことは、視点が集中されて視野が狭くなり、本質的にエゴイズムにつながるのではないかと思うのである。

頑張っている人は、どうしても他人に對して思いやることが欠けてくるのではないか。頑張っているとついいつ、自分のことしか考えられなくなるのではないか。ひょっとしたら、日本人は「元気による」ということを「頑張る」ということに置き換えているのではないだろうか。元気を出すことは頑張ることではなく、むしろ、ゆつたりと生きることだと、この頃しかりに想うのであるが…。

しかし、この頃、周囲を見渡してみると、頑張ればいいのかね。頑張れと言われるたびに落ち込むよ」と被災者が眼をふせるシーンを想い出している。

確かに、四十二年前、頑張ろうの想いで下関を旅立つた小学生であった。

過去を捨て去り、新しい社会を作ろうとする。争い事を穩便に収め据わりのい解決を導くには、この「本音」にもう一つ「納得」が必要である。

しかし、いきなり「本音」を出すと嫌われる。争い事を穩便に収め据わりのい解決を導くには、この「本音」に、もう一つ「納得」が必要である。

しかし、「建前」による解決が叫ばれる。

「建前」は誰の目から見ても正しいから。しかし、正しいことと據わり

のいい解決とは別のことが多い。正しいことがよい解決に結びつくとは限らない。世間で生活している人々の大半は、建前のほぼ反対側にある「本音」の方が、より好きである。

この点で、「急ぐ」ことは、正解である。

過去を捨ててはならない。

一度捨てた過去を取り戻すには、金がかかる。急ぐと、歴史が欠落する。

## 社会福祉法人

## 恩賜財団大阪府済生会吹田病院

院長 安野洋一 (33期)

〒564-0013 吹田市川園町1の2

TEL 06(6382)1521(代)

## 村上法律事務所

弁護士 村上充昭 (39期)

弁護士 村上恵美子

事務所 〒530-0047 大阪市北区西天満4丁目6番19号  
北ビル2号館5階502号室

TEL 06(6365)7005 FAX 06(6365)0819

事務所 〒530-0047 大阪市北区西天満4丁目6番19号  
北ビル2号館5階502号室

TEL

06(6365)7005 FAX 06(6365)0819

事務所 〒530-0047 大阪市北区西天満4丁目6番19号  
北ビル2号館5階502号室

TEL

06(6365)7005

# 故郷に帰つて住んでみて

豊浦町へ



坂野明而(三〇期)

昭和三十三年海上自衛隊に入隊し、江田島を振り出しに各地を転々とし、大阪を最後に平成十年末四十年振りに終の住処へ到着しました。まず、室内とサンデンの観光バスで市内を一巡、徒步散策・豊浦地区のサイクリングで土地感を養うことに努めました。

生活は空氣と水が美味く魚は新鮮、家庭菜園を作り海釣りを楽しみ疲れたときは川棚温泉へと。さらに昼夜とも静寂で夜は満天の星を仰いでおります。

かえりみますと戦中戦後は空襲で焼野原となつた市内・沈船のマストが林立する関門海峡・山陰線の海岸に人々と擋座している商船等を思い浮かべるとき現在の海峡の景観や見事に整備された忠霊塔の桜等に平和とはまさに至福など痛感しております。

たとえ山陰線が一時間に一本であつても、河豚の値段が少々高かつても不平不満を言つては罰があたると思つております。

こちらに来て特に嬉しかつたことは周囲の方々が私達夫婦を大変暖かく迎えて下さつたことです。この人情の厚さは昔と變らない山口県人の美德だと思います。

さて、原稿依頼を受けて、まず考えたのは自分にとつて故郷とは何か、早速辞書を開くと「生れ育つたところ」とあり、

古語辞典では「以前住んでいた土地」とあるこの方が自分の考える故郷の概念に適合していると思います。転勤(小笠原の父島以外は家族同伴)する先々でたとえ短期間にせよ忘れ難い人々との出会いがありました。「住めば都」

「住めば故郷」と考れば自分には十ヶ所の故郷があることになります。さらに私にとって大切な故郷は海です。若い頃艦艇に乗組み航海した海。遠くは南極昭和基地周辺の氷海・夕焼けに映えるインド洋等々臉に焼きついておりますが、これは子供の頃から海を見ながら育つた心の故郷かもしません。

その他が一箇所にまとまりておらず、無料の大きな駐車場を持つショッピングセンターが下関郊外にできました。ます

東は、長府才川の小月バイパスそばにあります。綾羅木・梶栗の国道一九一号線沿いに、しづかグループの「バリュー・ハウス」が中心となつた「メルクス」、昨年はその中間の新下関北側にあたる石原地区に丸和を中心とした「コスパ」ができました。

自分が住んでいる場所を自画自賛するわけではありませんが、郊外のほうが何とか便利なように思います。今年に入つて内日と川棚をむすぶ山越えの立派な道路ができ、昨年できた山陰線沿いにあるバリューハウスと今年温泉側に新たに建て直した「丸和」とで現在川棚地区は一大商業地となつています。

「変わらないもの」見えた目には旧市内を含めて大きく変わりました。しかし私が個人的に昔ながらで変わらないと思うのは、下関駅構内にある立ち食いうどんの昔ながらの味です。それほどアツアツではないつゆと、柔らかな麺は、かけで一杯二七〇円ですがいつ食べても懐かしい故郷の味を私に感じさせてくれます。(林兼産業)

テレビ、ビデオなどの影響で映画館が減少していますが、市内でも一館だけで、封切りを楽しむために多くの若い人が買物を含めて、小倉、博多方面に出掛ける機会が多くなつてゐるようです。これから若い世代が楽しめる街造りが大きな課題と思われます。

今年になつて水族館が長府から唐戸の埋立地に海響館として四月一日からオープンし、あつと云う間に唐戸周辺の道路側には花が植えられ、歩道も敷き替えられました。

遠くから見学に来られる人達の車が高速道路から降りると車道は狭くなつて、祝日や休日は車は大渋滞に陥つてこれました。

が、当地での講演会などには出来るだけ出掛け、毎日の安易な暮しに流されず、世間から離されないよう気をつけてこれまで、道路もよく整備されていますのでマイカーライブで歴史のある史跡をゆっくりと訪ねて行けるのも楽しみです。

健康を保ち、一ヶ所でも多く行きたいものです。

く人の数、自動車の渋滞状況などの穏やかな姿は只今の私にはかえつて好都合の環境です。

震災前のまだバブル景気の中のお洒落な神戸からでは、落差がひどすぎました。私は、バスの時間に生活リズムを合せて行動しなくては暮らせないのは大変苦痛でした。

しかし、あれから十年余りたち、そのリズムにも慣れ、ふる里のぬくもりの中で暮らしています。懐しい西高も今は南高もすっかり変貌し、東駅周辺も昔の面影はありません。

開かれた街のさまざまな人が行き交う神戸とは違つて、生活中で痛切に感じたのは自分のテリトリーは、しっかりと守りたいと思う人が多く、文化面へのエネルギー不足を感じます。

震災前のまだバブル景気の中のお洒落な神戸からでは、落差がひどすぎました。自分のリズムに交通機関を合せるのが当たり前だつた暮しから、車の運転が出来ない私は、バスの時間に生活リズムを合せて行動しなくては暮らせないのは大変苦痛でした。

下関市へ

小田克巳(五二期)



(五二期)



山田等(三三期)

母校を補習科の一年を加えた四年で出て、以来故郷を離れた。東京の専修大学に四年、現在も勤めている林兼産業で鹿児島に五年、東京に八年、大阪に六年と都合二十三年間下関以外で暮らした。二〇〇〇年問題を前にした一九九九年三月末日に下関に帰つてしまひました。東京時代に所帯をもち、現在女房と中学三年の娘の三人で暮らしております。

「変わつたこと」彦島出身です定年退職を機に四十四年ぶりの「浦島太郎」の気持で下関に落ち着いて、早や十ヶ月になりました。

土地勘も少し回復し、平凡ながらマイペースの生活を楽しんでいます。

高校卒業後の学生、会社員生活を通じて東京、大阪など人口密度の濃い大都市での暮しを長く過してきましたが、街行



松原(河野)弘子(三〇期)

私が社宅の都合で安岡に住み、今年の三月の娘の三人で暮らしております。

また、道路もよく整備されていますのでマイカーライブで歴史のある史跡をゆっくりと訪ねて行けるのも楽しみです。

健康を保ち、一ヶ所でも多く行きたいものです。

十三年前の秋に、神戸から十数年振りに長府に帰つての夜八時過ぎ、夕食をと唐戸周辺に出かけてみて、まず驚いたの張り格別です。

省力自動機 環境装置 設計製作

株式会社 木村製作所

代表取締役 木村 健三(43期)

〒611-0041 宇治市槙島町吹前53番地  
TEL 0774-21-4901代  
FAX 0774-23-3033

医療法人  
なかじま整形外科

•リウマチ科 •リハビリテーション科

院長 中嶋洋(49期)

〒569-0818 高槻市桜ヶ丘南町23-5  
TEL 0726-90-3230 FAX 0726-90-3231

## 「同窓会に初めて出席して」

吉岡利浩(七五期)



はじめまして。私は西高時代、極めて落ちこぼれでした。そんな私の文章が新聞に掲載されると思うと緊張してしまいます。不束な文章ですが、どうかご容赦下さい。

昨年は、同窓会に招待いただき、大変ありがとうございました。私は初めて参加させて頂いたのですが、各方面で活躍されていらっしゃる先輩方の様々なお話を直にお聞きし大変勉強になりました。私がなぜこの同窓会に参加できたかと申しますと、私のアルバイト先の山内社長(四十期)が西高の先輩であり、誘つて頂いたからです。豊浦町川棚という片田舎から、大都会大阪の大学に進学し、右も左も分からぬ私を、西高の卒業生であるということ、アルバイトに採用して頂き、身も心も救われる思いでした。その時は、日本の狭さを痛感いたしました。「全国には多くの西高卒業生がいる。そして、手助けをして頂ける。」そう思うと、とても心強く、西高でよかつたと感じました。私がその先輩に出会えたのは、奇跡だったかもしません。しかし、たとえそうだとしても、「同じ高校なんや、それで?」というような希薄な関係で終わることなく、年齢を超えた同窓生として、後輩として、私をとても可愛がつて頂けることは、非常に嬉しく、感謝致しております。

同窓会に参加させて頂いた時も、初対面にも関わらず、多くの先輩方が親切に話しかけて下さり、西高の先輩の皆さんとの情の深さと団結を感じ、とても感動しました。西高は卒業で終わりなのでは

なく、卒業してもまだ西高が続いているのだなと感じました。

私は、大学三回生ということもあり、そろそろ進路のことを考えなければなりません。西高生であることに誇りを持つて、自分の信じる道へ精進していこうと思つております。今年は多くの友人をつれていて下さい。ありがとうございます。

(関西大学在学)

## 「私の健康法とささやかな夢」

山内英雄(四〇期)

昨年は、同窓会に招待いただき、大変ありがとうございました。私は初めて参加させて頂いたのですが、各方面で活躍されていらっしゃる先輩方の様々なお話を直にお聞きし大変勉強になりました。

私がなぜこの同窓会に参加できたかと申しますと、私のアルバイト先の山内社長(四十期)が西高の先輩であり、誘つて頂いたからです。豊浦町川棚という片田舎から、大都会大阪の大学に進学し、右も左も分からぬ私を、西高の卒業生であるということ、アルバイトに採用して頂き、身も心も救われる思いでした。その時は、日本の狭さを痛感いたしました。「全国には多くの西高卒業生がいる。そして、手助けをして頂ける。」そう思

うと、とても心強く、西高でよかつたと感じました。私がその先輩に出会えたのは、奇跡だったかもしません。しかし、たとえそうだとしても、「同じ高校なんや、それで?」というような希薄な関係で終わることなく、年齢を超えた同窓生として、後輩として、私をとても可愛がつて頂けることは、非常に嬉しく、感謝致しております。

同窓会に参加させて頂いた時も、初対面にも関わらず、多くの先輩方が親切に話しかけて下さり、西高の先輩の皆さんとの情の深さと団結を感じ、とても感動しました。西高は卒業で終わりなのでは

なく見放され、変わり者で、困り者。そんな中で、あと五十年。いや百年位は生きるぞ。

子供の時からのチョー欲張りと、放浪癖も、今や益々絶好調。昨年のチベットの高山病には、不覚をとつてしまつたが、おやじバツクバツカーマダマ健在。

笑つて下さい。今の私のささやかな夢。

世界二百ヶ国地を踏んで、アジア・アフリカに百の小学校を建設し、西高時代に始めた重量挙げで、マスターズ世界チャンピオンを目指すこと。そして五十七キロのこのチビが、タイガーウッズに負けるものかと、三百ヤードスパー・ショット。

この紙面には書き尽くせないけれど、世界はみんな、私の物。こんな元氣者の同窓生が、ここ関西におりまつせ。元氣のない人。遊びにきなはれや。

(不動産業)

井の中の蛙。お山の大将をモットーに、名刺は持たない、ネクタイは締めない。自由気儘な一生を夢見ながら、ひよいと社會に出てみたものの、気がついてみれば、いつしかバリバリの不動産屋。バブル経済崩壊と共に天文学的な借金。返しても、返しても焼け石に水。普通の神経なら、とっくに、夜逃げか、この世とおさらばの筈。無神経で馬鹿。両方兼ね備わつたのが、唯一の財産。過去は、過去。思い出すのも面倒臭い。

宝くじは、買わないけれど、晴れる日もある、棚ボタもある。悪い事ばかりが、続かない。ノーティーは今や絶好調。本読まない、新聞見ない、TV見ない。

パソコンなんぞ触ったことない。頭脳労働は、皆無だけれど、身体さえ元気であれば、何とかなると、毎日のノルマ。腕立て伏せ千回。ヒンズースクワット千回。

階段のぼり二千回。体脂肪率8%。五十才の誕生日記念。五千五百回の、階段のぼりは、一時間四十分。体育の日の体力測定、頭はハゲて年寄り顔で、結果は何と強烈体力年齢十八才。女房にやとつ

いたわけではありません。両親に高い学費を払つてもらうからには、大学生活に落ちはならない。学費は、私の両親にて、決して容易なことではなかつたと思います。

幸いにも、大学生活前半の二年間、私の部屋にはテレビなどの娯楽がなかつた為、自分の部屋にいる時は、ほとんど中国語の教科書を開き、中国語に接していました。そのおかげで、大学四年間の私の中友好協会が主催する中国語弁論大会の全国大会で、読売新聞社賞(実質の二位)を受賞したことです。

そしてその年には理事長表彰と学長表彰も受けました。

これ以外にも弁論大会でいくつか入賞しました。卒業時には課外活動功労賞を頂きました。卒業時には課外活動功労賞を頂きました。卒業時に何よりも大学に行かせてくれた両親に感謝したいと思います。

西高での友達やプラスバンド部の先輩後輩たちは好奇心旺盛で、話していく刺激を受ける楽しい人達だつた。よく遊びよく学ぶパンカラな西高の雰囲気が私は大好きであった。大学のクラスメイト達は勉強しか知らないようで面白味にかけた。西高でそうしていたように、大学で男子学生に気軽に話すと「あいつは相当遊び慣れている」とひどい噂をたてられ、京都のガリ勉たちの陰湿さに一人涙を流したこともあつた。

そんな京都にも少しづつ根をおろし、少しづつ京都人にも認められ、京都は居心地のいい街にかわってきた。そうした頃、こんな小さな大学のなかでも西高の先輩達が活躍しておられたことを知つた。

(甲斐文部長、安野前大学付属病院長等)二年前引っ越ししてきた現住所は偶然にも「毛利長門西町」。桃山城の足下に長州の侍達が住んでいたのだろうか。それ刺されてか先輩方に会つてみたくなり、昨年初めて旭陵同窓会に参加した。大阪のど真中に下関弁が飛び交い、暖かく楽しい会だつた。

また西高の知り合いが増えた。理系クラスの女友達、クラスの仲間、メーリングリスト「ふくメール」のメンバー、そして旭陵同窓会の先輩達。

西高の皆様、これからもヨロシク! 私は大学といふものは本来、行かせてもらうところではなく、自らの意志によつて行くところだと思っています。それ

人生活を送り、京都の街に憧れて京都府立医科大学に入学した。一学年たつた百名の単科大学で、八割以上は京都か大阪の出身。同じ予備校から受験した二名は落ちてしまった。大学には誰一人知つた人はいなかつた。大抵の大学にあるよう

な西高同窓会も存在しなかつた。

「山口のどこ? 下関? 每日ふぐ食べてたん? 随分遠いとこから来はつたなア。」

「下関でもふぐは高級魚ですよ。高校の友達はほとんどが東京の大学に行くので、

三時間くらいです。」会う人ごとに同じ会話が繰り返された。

西高での友達やプラスバンド部の先輩後輩たちは好奇心旺盛で、話していく刺

激を受ける楽しい人達だつた。よく遊びよく学ぶパンカラな西高の雰囲気が私は大好きであった。大学のクラスメイト達は勉強しか知らないようで面白味にかけた。西高でそうしていたように、大学で男子学生に気軽に話すと「あいつは相当遊び慣れている」とひどい噂をたてられ、京都のガリ勉たちの陰湿さに一人涙を流したこともあつた。

そんな京都にも少しづつ根をおろし、少しづつ京都人にも認められ、京都は居心地のいい街にかわってきた。そうした頃、こんな小さな大学のなかでも西高の先輩達が活躍しておられたことを知つた。

(甲斐文部長、安野前大学付属病院長等)

二年前引っ越ししてきた現住所は偶然にも「毛利長門西町」。桃山城の足下に長州の侍達が住んでいたのだろうか。それ

に刺激されてか先輩方に会つてみたくなり、昨年初めて旭陵同窓会に参加した。

大阪のど真中に下関弁が飛び交い、暖かく楽しい会だつた。

また西高の知り合いが増えた。理系ク

ラスの女友達、クラスの仲間、メーリングリスト「ふくメール」のメンバー、そして旭陵同窓会の先輩達。

西高の皆様、これからもヨロシク!

# 社会福祉法人みどりヶ丘会

理事長 甲斐敏晴(31期)

## 特別養護老人ホーム みどり(建設中)

入所70名

## グリーンケアハウス

入所50人

〒569-1041 高槻市奈佐原4丁目7番2号 ☎0726-90-3561

# 旭陵同窓会

## 本部支部活動状況

本部と会員数の多い、東京及び福岡支部の活動状況を語つてもらつた。



### 同窓会本部の近況

石原忠夫(三二期)

支部総会、おめでとうございます。

関西支部の総会が盛況を示せば示すほど、さて本部は何をやるかなーと考えさせられるのが、毎年、大阪に来ての実感である。

私が幹事長を拝命した当初、旭陵同窓会にとって、支部育成は中心課題だった。なかでも、関西に支部を作ることは最重要命題だった。亀田五郎会長の時代である。

平成五年以後を継いだ加藤康憲会長が就任事業としたのも当然である。創設までの具体的ないきさつは省くが、機運と熱意の高まりで設立総会までのスピードは驚くべきものをみせた。それにもまして驚嘆すべきは百八十名を越える出席だった。

一大阪はすごいぞ。

正直、本部役員は刺激を受けた。折しも、学校の七十五周年を目の前にしていた。同窓会は懸案であった「旭陵史」の出版を七十五周年記念事業としていた。また二千円を集め弓道場の寄贈もおこなった。

八十周年はすぐについた。講演会、音楽

会の二大記念事業に加え「天下第一関」篇額訪問と新拓本受取のツアーチ組んだのも、そうした刺激のなかから生まれた。しかし、大阪の現状も、設立総会の出席者はすでに神話となりつつある。

本部も例外ではない。

若手、といつても同窓会の場合は四十・五十代をさすのが適当だが、そこらの常任委員の動きがもうひとつある。常任委員とは、各期から選ばれた世話を人であるが、彼らの働きこそが同窓会の活性を担う。

当然、常任委員再編成は以前からの懸案であつた。小田保・現会長になつて本格的に取組み、各期で再確認してもらつた新常任委員名簿を今年の総会によく提出できた。

一方、学校では今年ついに女生徒が三十九%を占めるようになつた。八百三十七名中女子三百二十七名である。

旭陵同窓会も男女共学でいかなければならぬ。そのために何が必要で、何をするか。

幹事長としてこれから課題だが、小田会長の命令もある。

小田会長は、若手と女性会員の同窓会への参加を大切に考える人である。

大阪支部がやつている総会前の講話や各種の催しは、その点でヒントになる。

女性のインテリジェンスや好奇心を満足させる同窓会総会があつてもいいのかはなかろうかーと考えてもみる。

今年は間にあわなかつたけれど、来年の当番幹事にはそうした提案をしようと思う。

の近況についてであつた。

昨年、旭陵同窓会八十周年記念事業の一つとして天下第一関篇額のある中国・万里の長城・山東省・山海関を訪ねるツアーチを行つたことは紹介すみだが、この時、幸いにも、同篇額の拓本を新しくいただくことができた。

一文字が一・五メートルもある大きな拓本である。これをどうするか?

学校に現在残る拓本の額は、昭和十一年にもたらされたものではなく複製品だ

本部も例外ではない。

若手、といつても同窓会の場合は四十・五十代をさすのが適当だが、そこらの常任委員の動きがもうひとつある。常任委員とは、各期から選ばれた世話を人であるが、彼らの働きこそが同窓会の活性を担う。

当然、常任委員再編成は以前からの懸案であつた。小田保・現会長になつて本格的に取組み、各期で再確認してもらつた新常任委員名簿を今年の総会によく提出できた。

一方、学校では今年ついに女生徒が三十九%を占めるようになつた。八百三十七名中女子三百二十七名である。

旭陵同窓会も男女共学でいかなければならぬ。そのために何が必要で、何をするか。

幹事長としてこれから課題だが、小田会長の命令もある。

小田会長は、若手と女性会員の同窓会への参加を大切に考える人である。

大阪支部がやつている総会前の講話や各種の催しは、その点でヒントになる。

女性のインテリジェンスや好奇心を満足させる同窓会総会があつてもいいのかはなかろうかーと考えてもみる。

今年は間にあわなかつたけれど、来年の当番幹事にはそうした提案をしようと思う。

上。若い人の出席率をいかに高めていくかが課題です。

とは言うものの、正直に言つて、我々四十七期も、これまで、毎年出席するのは、一・二名であり、本年度の総会の当番幹事がやつていけるのかと危惧して

ただくことができた。

一文字が一・五メートルもある大きな拓本である。これをどうするか?

学校に現在残る拓本の額は、昭和十一年にもたらされたものではなく複製品だ

本部も例外ではない。

若手、といつても同窓会の場合は四十・五十代をさすのが適當だが、そこらの常任委員の動きがもうひとつある。常任委員とは、各期から選ばれた世話を人であるが、彼らの働きこそが同窓会の活性を担う。

当然、常任委員再編成は以前からの懸案であつた。小田保・現会長になつて本格的に取組み、各期で再確認してもらつた新常任委員名簿を今年の総会によく提出できた。

一方、学校では今年ついに女生徒が三十九%を占めるようになつた。八百三十七名中女子三百二十七名である。

旭陵同窓会も男女共学でいかなければならぬ。そのために何が必要で、何をするか。

幹事長としてこれから課題だが、小田会長の命令もある。

小田会長は、若手と女性会員の同窓会への参加を大切に考える人である。

大阪支部がやつている総会前の講話や各種の催しは、その点でヒントになる。

女性のインテリジェンスや好奇心を満足させる同窓会総会があつてもいいのかはなかろうかーと考えてもみる。

今年は間にあわなかつたけれど、来年の当番幹事にはそうした提案をしようと思う。

若い人の参加の輪を広げて行き、東京支部の諸活動の活性化を図つていきたいと

思います。

最後に、関西支部のますますのご発展を祈念いたします。

(日立機材)

### 福岡支部

鈴島浩(三〇期)



おいしさの感動をお伝えする。

黒毛和牛専門店(ステーキ、しゃぶしゃぶ、焼肉)

**株味鉄**

神戸一円に10店舗、東京(京橋)に1店舗

日本一の神戸牛で、ゆっくりとグルメの世界をお楽しみ下さい。

宅配、地方発送も、お気軽にご利用下さい。

常務取締役 安田好幸(43期)  
舞子店店長

〒658-0015 神戸市東灘区本山南町7-7-12

☎ 078-411-1818

舞子店(☎ 078-783-3520)安田まで、ご連絡下さい

**居酒屋 太郎**

全230席 ご予約承っております

大阪府吹田市千里山東1-6-16

年中無休 TEL 06(6380)1500

関西大学駅前

の夜に開催していましたが、関東一円に会員がいるため、本年度から、遠方の方も出席しやすいように、更には若い人の要望もあって、土曜日の夕方に開催することになりました。

現在、連絡先を把握している会員数は約二千八百名ですが、総会への出席者は例年約二百名で、その大半が五十才以

上。若い人の出席率をいかに高めていくかが課題です。

とは言うものの、正直に言つて、我々四十七期も、これまで、毎年出席するのは、一・二名であり、本年度の総会の当番幹事がやつていけるのかと危惧して

ただくことができた。

このようにすばらしい同窓会の集まりを作つて頂いた諸先輩に感謝すると共に

展を開いたします。

最後に、関西支部総会のご成功をご発展を祈念いたします。

(精華学園)

# 「ボランティア 国際年によせて」



藤永泰雄  
(45期)

阪神大震災以来ボランティア活動について多くの人が関心を持つ様になりました。私も三年前から、日系ブラジル人の方々には日本語を教えています。そこで、ブラジル移民の紹介と日本語について書いてみます。

今度は、普段何気なく話している日本語について、ちょっと頭の体操をしてみませんか。

(一) 「は」と「が」を変えてみて下さい。

①昔々、おじいさんとおばあさんがいました。おじいさんは柴刈りに……

②私は西高の卒業生です。

③私は寝ている間に、出て行きました。

④私は桃太郎の冒頭ですが変えて話すことはないですね。②は少しニュアンスが変わります。③は出て行く人が変わり全く

日本語くらいなら教えられるだろう  
と思って始めましたが、戸惑うことばかりです。

まだ暗い表通りに飛び出しました、昨日まで突き当たつても挨拶一つしなかつた近隣の面々が、老若男女を問わず、涙を

震災を経験した町、全部とはいわないが、明日に希望が持てぬ若者は、刹那那の間、このつこつと構築するよりも、潰す

今までこんな居心地の良いところはなかつたんだと言つて、いつまでもその部屋から離れようとしません。新しいチーピー

流して抱き合い、無事を喜び合う姿!異様な光景でした。その後に、その場に見当たらない人の救助を始めたのですが、その行動にも、誰言うとなく暗黙のルールが有りました。崩れ落ちたがれきの底深く埋まつた人間は、生死に関わらず無視、体の一部が見える者・声を出せる者のみを救助。肉親ではなく他人を対照にした行動です。半月後、諸所で重機が掘出したのは、ひからびて三分の一の体積になつた遺体でした。合掌

方が樂と悟り、暴力・無氣力が蔓延。  
昨今のすんだ世相は、この、環境の  
格差に左右される脆弱な人間の本性にあ  
るんとちやうか？  
何とか修復でけへんのやろうか？  
ええネタは、なんもあらへん。  
このまんまやと神戸、いや日本国、本  
性剥き出しの、傲慢な人間どもが支配す  
る地球は、消滅やでえ。  
再、再々リセットしかないんかいなあ  
建前ではなく、本音の反論期待！

を探しに出了かけた小人は苦笑の末、ついにすばらしいチーズがつまつた部屋を見た。しかしその時には、先に出発したズミが、新しいチーズにありついていました。

この、「チーズ」とは、私達が人生で求めるもの、つまり仕事、家族、お金、健康、精神的満足などの象徴、「迷路」は、チーズを追い求める場所、つまり今社会、地域社会、家庭などの象徴です。どんなに居心地の良い場所や立場、職場環境も、

「人間の本性」



# 重住 努 (27期)

のつけから難しそうだと、構えて下さ  
い？？あえてタブーに触れるかも。

のつけから難しそうだと、構えて下さ  
い？？あえてタブーに触れるかも。  
今では風化した震災体験です。

以前にも増して、人間は、腐臭を放つ  
いやな生き物に成り下がる。  
無関心。  
一瞬垣間見た純粹の人間性が、なぜ持  
続出来ないのだ！

出かけ、チーズがまたでてくるかもと期待します。そのうち一人の小人は、ここにはもうチーズはないんだと悟り、新しいチーズを探しに出発。でも、もう一人の小人は変化を受け入れることができず

は、いつ今のチーズの部屋を出るのか。いくつになつても、だれにとつても、まだ人生には楽しいことが待っていてはずです。そうは思いませんか。

◇快適空間を創造する◇



# 株式会社 橋本工務店

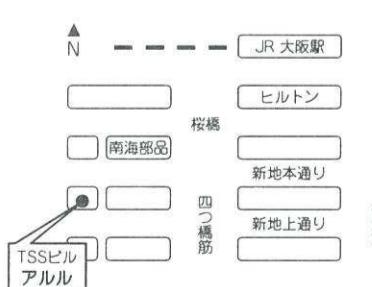
〒569-0073 高槻市上本町10-18  
TEL 0726(74)0633(代表)  
FAX 0726(74)0637



# Coffee and Bar アルル

深川玲子

〒530-0002 大阪市北区曾根崎新地2丁目5-3 島堂TSSビル1階 TEL:06-6346-3696  
※新年会・忘年会・同窓会・歓送迎会など各種パーティの貸し切りを承ります。



## 旭陵関西

## 古代史への想い

今橋聰(四三期)



## 三五期生還暦祝い

伊村耕一(三五期)



十年前に江上波夫著「騎馬民族国家」(中央文庫)を読んで以来、日本古代史の虜になった。日本人はどこから来たのか、どのようにして日本国家が成立したのかについて、非常に興味を覚え、手当たり次第に関係の本を読み漁つた。

幸いにも近畿は古代遺跡の宝庫で、休みにはよく息子を連れて遺跡や博物館を巡った。最近は多忙と体力の若干の衰えでなかなか出かけられない。

吉見から幡生まで、蒸気機関車D51で色々調べると、下関はその位置的特性から古代遺跡が多くある。私は西高へは吉見から幡生まで、蒸気機関車D51で通学した。三田安岡から陵羅木にかけての景色は今でも思い出される。

そこには梶栗浜遺跡や西日本最大の弥生時代の集落と貯蔵群を誇る陵羅木遺跡等がある。安岡や吉母などにも遺跡が分布している。下関市立考古学博物館に色々展示されており、下関の祖先の生活が生き生きと蘇る。

又、下関には古事記にある神功皇后の三韓征伐の伝説が残っている。吉見の龍王神社も皇后とその子応神天皇を祀っている。長門国一の宮である住吉大社の創祀も皇后に関係し、また、忌宮神社は九州熊襲平定の為に造営した豊浦宮の地とされている。

又、豊北町には三百体も弥生人骨が発見された土井ヶ浜遺跡がある。容貌体格が縄文人とは異なり、現代的な特徴を示し、弥生文化と共に大陸から渡来した人々と見られ、日本人のルーツを解く重要な遺跡である。五年前に訪れたが、甦った二千年前の人骨に圧倒された。

退職したら、全国の遺跡をゆっくりと見て回れたらと思っている。(東洋紡績)

同総会の当番幹事として、「由美かおるショー」を成功させるべく岡本文孝君と上京したこと。

旭陵講演会実現の為、夏の土曜市で、「金魚すくい」や「綿菓子」を本気なつて売ったこと。

(シシナベ会は現在も続いている)

藤本正三君や上釜正行君の獲ったイノシシで、「シシナベ会」をやつたこと。

旭陵野球大会やソフトボール大会へも出場、私達三五期生の会を常に盛り立ててくれました。

五年毎に開催する同期会で主役でした。

三十周年記念同総会では中国訪問「天下第一関」を目の前にして大感激!息子

寛和君と親子で眺めていた姿が印象的でした。

五年毎に開催する同期会で主役でした。

三十周年記念同総会では中国訪問「天下第一関」を目の前にして大感激!息子

寛和君と親子で眺めていた姿が印象的でした。

五年毎に開催する同期会で主役でした。

三十周年記念同総会では中国訪問「天下第一關」を目の前にして大感激!息子

寛和君